

令和5年10月17日

9:00～

Zoom

# 庁議事項

① 令和6年度予算編成方針について

【企画財政部】

② 10月は食品ロス削減及び3R推進月間です

【環境部・福祉部】

# 令和6年度予算編成方針について

## 1 歴史的課題に対応した未来志向の施策展開

- ・人口減少、超少子高齢社会や頻発化・激甚化する災害、危機への対応など、時代の転換期における歴史的な課題に対して、短期的な解決を求めるだけでなく、あるべき姿から遡り、課題の本質を的確に捉えた中長期的な施策を展開

## 2 「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けた取組の深化

- ・2040年を見据えて、社会・経済・産業・自然・人材など、あらゆる分野で持続的な発展を可能とする施策を推進
- ・中間年度を迎える5か年計画の施策について、PDCAサイクルに基づく検証・改善により、将来像の実現に向けた取組を深化

## 3 DXを前提とした不断の行財政改革の推進

- ・これまでのDXの成果を最大限に生かすとともに、生成AIなど新たな技術による業務効率を高める取組を更に進めることで、行政の効率化を推進
- ・EBPMに基づく事業レビューにより、事業の新陳代謝を促進させ、より効果的な事業に限られた財源と人材を重点的に活用
- ・将来を見据えた基金残高の確保及び県債残高の適正な管理

**※現時点の収支見込み（一般財源ベース） 要調整額  $\Delta$  1, 470億円**

# 歳出予算要求枠の考え方（一般財源ベース）

## 事業レビューによる見直し

### 評価方式

- 対象：EBPM対象事業（53事業・約56億円）
- EBPMの観点から、事業の有効性（ロジックモデル）を評価
- 対象事業のうち、県民・事業者に影響が大きい事業等について、埼玉県施策評価有識者会議を開催し、有識者からの意見を踏まえ評価
- 廃止又は再構築 判定額（29事業・約10億円）
  - 既存事業のスクラップ・アンド・ビルドを促進

### 予算編成方式

- 対象：既存の政策的事業等
- 部局予算の構造を踏まえ、部局別に削減目標額を設定
- 各部長のマネジメントによる見直しを実施
- 削減目標額：約52億円

## 新規・重点施策への配分等

### 新規・重点施策

約90億円

所要額 × 100%

- 新規・重点施策と認められた事業は、既存事業とは別枠で要求可能

### その他新規事業

### 既存事業

配分額の範囲内で事業構築

- EBPMに基づき、課題の本質を捉えたより効果的な事業を企画立案・再構築し、「人・財」を重点的に活用
- サンセトルールに基づき、事業終期を迎えた事業の見直しによる新規事業の構築

# 10月は食品ロス削減・3R推進月間です①

## 県下一斉フードドライブキャンペーン

### 実施期間

10月1日(日)～11月30日(木)

### 参加団体

●市町村等(54)、●社会福祉協議会(39)、●包括連携協定企業(10)\* ( )内は団体数  
\*イオンリテール(株)、(株)イトーヨーカ堂、生活協同組合コープみらい、(株)そごう・西武、(株)ファミリーマート、セブン-イレブン・ジャパン、(株)埼玉りそな銀行、(株)武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、明治安田生命保険相互会社

R5  
参加団体  
**103**  
窓口(763)

R4  
参加団体  
**95**  
窓口(381)

集まった食品は、子ども食堂、フードパントリー、フードバンク、自立相談支援窓口等を通じて、地域の子供達や生活困窮者等、食品を必要としている方の支援に活用

### 県庁フードドライブ(10月1日～11月30日)

#### 持参場所

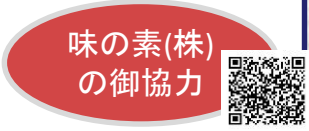
環境部 資源循環推進課(第三庁舎2階)  
福祉部 少子政策課(本庁舎1階)  
福祉部 社会福祉課(本庁舎4階)

#### ご提供いただきたいもの

お米、レトルト食品など常温で保存できる未開封の食品\*  
\*賞味期限が2か月以上ある食品

### 県庁職員食堂で特製サステナブルメニュー

調理例	第一職員食堂	第二職員食堂	普段は捨ててしまうピーマンの種や、ゴボウの皮等までおいしく調理
> 第一職員食堂は、毎月地産地消の日* *毎月原則として13日と14日			味の素(株)の御協力
> 第二職員食堂は、10月 毎週木曜日 11月以降は月1回程度提供			



# 10月は食品ロス削減・3R推進月間です②

## 企業と連携した3Rやサーキュラーエコノミーに関する啓発の取組

### 衣料品のリユース・リサイクル

皆様の家庭にある不要な古着を是非お持ちください  
古着はリユースし、できないものはリサイクル（燃料化など）します！



※お預かりできないもの：着物、破れたもの、汚れたものなど

#### ●強化期間

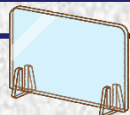
令和5年10月17日(火)～10月31日(火)まで

#### ●お預かり場所

- ①環境部 資源循環推進課前(第三庁舎2階)
- ②産業労働部 産業創造課入口付近(本庁舎4階)

### アクリル板のリサイクル

各課で不要になった「アクリル板」を  
資源循環推進課で回収し、企業の御協力により再資源化



### サステナブルDAY～浦和レッズと連携～

10月20日(金)浦和レッズ主催試合の「サステナブルDAY」  
で、サーキュラーエコノミーの啓発やリサイクル品を展示

- ペットボトルのアップサイクル  
埼玉スタジアムで回収したペットボトルからマグカップを制作、  
飲食店で販売(チュロス付き)
- リサイクル品の展示  
埼玉スタジアムのトイレに設置している洗剤空きボトルをリサイ  
クルしたオーナメントを南広場に展示

#### 県内中小企業と連携し制作



ペットボトルから作ったマグカップ



空きボトルから作った  
オーナメント



#### ●衣料品回収

浦和レッズOBとレッズレディースが衣料品回収を呼びかけ  
5点以上→飲料(リサイクルペット)・お菓子をプレゼント